



平成 31 年 1 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社フジ
 代 表 者 名 代表取締役会長 兼 CEO 尾崎 英雄
 (コード番号 8278 東証第一部)
 問 合 せ 先 常務取締役 企画・開発担当 松川 健嗣
 (TEL 089 - 922 - 8112)

特別利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 1 月 8 日開催の取締役会において、最近の業績動向及び株式会社ヨンドシーホールディングスが行った自己株式の公開買付けに応募し、当社グループが保有する同社株式を譲渡することによる影響等を踏まえ、平成 30 年 4 月 9 日に公表した平成 31 年 2 月期の業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 31 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	322,000	8,600	10,500	6,100	159.56
今回修正予想 (B)	314,800	7,400	9,100	8,800	230.19
増減額 (B - A)	△7,200	△1,200	△1,400	2,700	—
増減率 (%)	△2.2	△14.0	△13.3	44.3	—
(ご参考) 前期実績	316,638	7,238	8,938	5,602	155.17

平成 31 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	312,000	6,700	7,500	4,200	109.86
今回修正予想 (B)	304,800	5,900	6,800	7,200	188.34
増減額 (B - A)	△7,200	△800	△700	3,000	—
増減率 (%)	△2.3	△11.9	△9.3	71.4	—
(ご参考) 前期実績	307,008	5,439	6,315	3,736	103.49

2. 業績予想修正の理由

営業収益（売上高）につきましては、既存店の営業力強化と新規出店などによる成長を見込んでおりましたが、社会環境の変化や販売競争の激化等により、特に衣料・住居関連商品の販売が低調な状況にあります。第3四半期こそ前年同期並みの実績を確保したものの、第2四半期までの未達分を補うには至らず、第4四半期の1・2月は当初計画通りの売上想定を加味した結果、営業収益は当初計画を下回る見込みです。また、生産性の改善に加え、各種経費節減への取り組み及び有利子負債の減少による支払利息の低減などのコスト削減は一定の成果を生みましたが、売上高の減少による売上総利益の不足をすべて補うには至らず、営業利益、経常利益においても、ともに当初計画を下回る見込みです。

一方で、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、平成30年11月22日に公表いたしました「保有株式の譲渡に関するお知らせ」の通り、株式会社ヨンドシーホールディングス（以下ヨンドシー）が行った自己株式の公開買付けに応募し、平成30年12月21日をもって終了した当該買付けの内容を踏まえた結果、当初計画を上回る見込みです。

上記のような理由により、連結営業収益314,800百万円、連結営業利益7,400百万円、連結経常利益9,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8,800百万円に、通期業績予想を修正いたします。

3. 投資有価証券の売却による特別利益の計上について

(1) 投資有価証券売却の理由

当社における資金調達の必要性及び有利子負債の抑制という観点から、平成30年11月22日の取締役会において、ヨンドシーによる公開買付けに応募し、当社グループが保有する株式の譲渡を決議いたしました。

(2) 株式譲渡の内容

・譲渡株式数	3,253,733株（譲渡後保有株式数0株）
・譲渡価額	7,151百万円
・売却益	4,607百万円
・譲渡代金決済・受渡日	平成31年1月22日

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上